

北 海 道 文 化 賞

かま だ ひ な こ 鎌 田 俳 捺 子

北海道の美術界における女流画家の先駆的な作家として、道内や中央画壇で長年にわたり活躍し、優れた作品を発表し続けている。

また、北方の風土から生まれる力強い生命力のイメージは、鑑賞者に感動を与え、高く評価され、本道における絵画の普及と芸術文化の振興に大きく貢献している。

- S17 函館の美術団体、赤光社展へ初出品
- S24 赤光社展で赤光社賞受賞
 - 〃 函館市主催アンデパンダン展で市長賞受賞
- S25 全道美術協会（全道展）に初出品、協会賞受賞
- S26 国画会へ初出品
 - 〃 赤光社美術協会会員となる（H 3 退会）
- S27 国画会で新人賞受賞、初めての個展を函館市で開催
- S28 全道美術協会会員となる
- S32 国画会で会友優作賞受賞
- S33 国画会会員となる（H 7 退会）
- S46 北海道秀作美術展で北海道立美術館賞候補
- S48 安井賞展へ出品
- S49 北海道秀作美術展で優秀賞受賞
- H 6 札幌市民芸術賞受賞
- H 7 「立ち現れる表象 鎌田俳捺子の世界展」開催（札幌芸術の森美術館）
- H19 函館市文化賞受賞
 - 〃 「煌めく生の炎 鎌田俳捺子展」開催（北海道立函館美術館）